※令和３年度以前入学生用

学校番号	3020

令和５年度　商業科

教科	商業	科目	プログラミング	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「最新プログラミング」　（実教出版）						
副教材等	例題学習と問題演習　Monaca で学ぶはじめてのプログラミング（モノグサ出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

昨今あらゆる職種において論理的思考は必要となります。はじめはよくわからず大変ですが、コツコツと取組を進めてください。HTML、CSS、JavaScript を中心としたプログラミングを通じて論理的思考を養い、様々な問題解決能力を身につけてください。

２　学習の到達目標

プログラミングに関する知識と技術を習得させ、コンピュータの効果的な運用方法について理解させるとともに、ビジネスの諸活動に関する情報を合理的に処理し、活用する能力と態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	プログラミングについて関心をもち、コンピュータを効果的に活用する学習に、自分から進んで取り組むことができたか。	プログラミングに関する基礎的・基本的な知識と技術を活用して効率的なプログラムを作成するために様々な角度から考察しようとしたか	プログラミングに関する基礎的・基本的な知識と技術を身につけ、基礎的なプログラムを作成することができるとともに、応用的な技術をさらに進んで活用しようとしたか。	・プレゼンテーションの目的・企画・準備などの流れを理解しているか。 ・分かりやすく伝える為の話し方の基本を理解しているか。 ・分かりやすい資料を作成する為の基本的な表現技法を理解しているか。
評価方法	学習状況の観察 実習に伴う成果物 小テスト	学習状況の観察 実習に伴う成果物 小テスト	学習状況の観察 実習に伴う成果物 小テスト	学習状況の観察 定期考査 相互評価・自己評価 実習に伴う成果物

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
		a	b	c	d		
1学期	１.コンピュータとプログラミング ２．HTML、CSS、JavaScript の知識	○ ○			○ ○	a プログラミングに関する知識を学習し、実習に取り組めているか。 d プログラミングの手順を正しく理解しているか。	学習状況の観察 実習に伴う成果物 小テスト
	３．HTML の利用 ４．様々なタグ	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a 自ら考え課題に取り組めているか。 b ただしくタグを理解しているか。 c 応用的な技術をさらに進んで活用しようとしたか。 d 基本的な表現技法を理解しているか。	学習状況の観察 実習に伴う成果物 小テスト
2学期	５．CSS、JavaScript の利用	○	○	○	○	a 自ら考え課題に取り組めているか。 b　CSS、JavaScript を理解しているか。 c アルゴリズムを活用できているか。 d 基本的な表現技法を理解しているか。	学習状況の観察 実習に伴う成果物 小テスト
	６．ホームページ作成（練習） ７.様々なプログラミング言語	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a 自主制作課題に向けて、自身で考え活動し、活動できているか。 b　プログラミング言語を理解しているか。 c 応用的な技術をさらに進んで活用しようとしたか。 d: 様々なプログラミング言語について知識を定着できているか。	学習状況の観察 実習に伴う成果物 小テスト
3学期	課題制作	○	○	○	○	a 自主制作課題に向けて、自身で考え活動し、活動できているか。 b　プログラミングを行うためのこれまでの学習内容を理解しているか。 c 応用的な技術をさらに進んで活用しようとしたか。 d プログラミングを行い、自主製作課題を作成できているか。	学習状況の観察 実習に伴う成果物 小テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:技能　　d:知識・理解